



システム分析・企画コース

e-learning 復習付き

- ◆ 本研修は「企画・問題解決能力」強化の秘策を伝授させていただくコースです。
- ◆ システム部門に期待される能力も、IT企業に望まれる能力も「企画・問題解決能力」がトップを独走中です。システムの成否は、企画段階でほとんど決まってしまうからです。
- ◆ なお、本コースは情報システム開発領域だけでなく、職務、立場を問わず業務改善・改革や個人の問題解決にも応用可能です。
- ◆ これまで21年間1万人以上に納得いただいた実績に裏打ちされたものです。

1.研修の目的・ねらい (Why)	目的 システム分析・企画手法を習得します。 1. 基本的な考え方 <ul style="list-style-type: none"> ● システム分析・企画業務に反映されるべき要件の思考原理 2. 主要手法 <ul style="list-style-type: none"> ● 目的・ねらいの設定手法 ● 問題点連関図手法 ● 5W2H手法（企画書必須項目） 	ねらい <ul style="list-style-type: none"> ● 以下の業務または、プロジェクトへの参加が容易になります。 <ul style="list-style-type: none"> ◆システム企画 ◆要件定義 ◆営業提案 ◆業務改善～革新 ◆各種企画 ● WEB版MIND-SAMAマニュアルの利用が容易になります。→更なる能力向上につながります。
-----------------------------	---	--

2.研修の内容 (What)		
コース名称	内容	特徴
システム企画の思考法	・ 目的・ねらいの重視、ビジネス問題の本質、意思決定の本質	論理的に整理された分かりやすい内容です。
目的・ねらいの設定手法	・ 業務処理系、管理情報系の価値目標の設定方法と項目	経営視点から見た価値目標を設定します。
問題点連関図手法	・ 右方展開による目的の影響結果分析、目的の明確化 ・ 左方展開による部分分解と解決策の導出	<u>経営視点から見た価値目標を実現するためのトップダウンアプローチの問題分析手法です。21世紀のボーダレス社会の中で事業競争する企業においては必須の手法です。</u>
5W2H手法	・ 連関図対応の企画提案書の記述方法	5W2Hの7つの各項目は、詳細な内容項目が規定されています。企画書・提案書の作成・評価者には、必須の手法です。

3.実施方法 (How)	集合研修 1日×2回 <ul style="list-style-type: none"> ● [分析] 問題点連関図手法：各手法の解説後演習を実施、テーマは参加者の経験業務の中から設定します。 ● [企画] 5W2H手法：演習後事例発表し研究します。各手法3名程度、未発表者は添削指導します。 eラーニング（1日目終了後復習） <ul style="list-style-type: none"> ● システム企画の思考法 ● 目的・ねらいの設定手法 ● 問題点連関図手法 ● 5W2H手法
4.研修参加対象者 (Where)	● ビジネス経験3年以上の方であればどなたでもご参加ください。
5.研修日程 (When)	● ご希望により調整いたします。
6.研修体制 (Who)	● 講師：弊社ベテラン講師が担当します。
7.研修費用 (How Much)	<ul style="list-style-type: none"> ● 講師およびコースウェア料金：620,000円/1回 ● テキスト代 1人分 10,000円×人数（基本手法ハンドブック・e-learning込み・消費税別途）

	1日目	2日目
9:30	イントロダクション	イントロダクション
10:00	企画・提案業務の基本 システム企画や問題分析にあたっての思考原理	[分析] 問題点連関図(左方展開)
11:00		・解説 ・演習 ・発表 ・研究とまとめ
12:00	システム企画の手順	
	昼食	昼食
13:00	目的・ねらいの設定手法 解説・演習	同上(つづき)
14:00	[分析] 問題点連関図(右方展開)	[企画] 5W2H手法
15:00	・解説 ・演習 ・発表 ・研究とまとめ	・解説 ・演習 ・発表 ・研究とまとめ
16:00		
17:00	eラーニング復習解説 全体質疑・応答	アンケート 全体質疑・応答
18:00		希望者の質疑応答

お問合せ：システム企画研修(株)

中央区日本橋小伝馬町 16-2 東事協ビル 2F
 電話：03-5695-3130 FAX：03-5695-3131
 E-Mail：mind-pc@newspt.co.jp URL：<http://www.newspt.co.jp>